

研究所だより

第286号
2009年9月28日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 82-3016

<清水高校野球部>

9月の広報「とさしみず」に『輝き放ち よみがえる感動!』ということで清水高校野球部が夏の高校野球県予選にベスト8まで進出した軌跡が書かれていました。この記事の内容を読んだとき、私が朝の出勤途中で見かける野球部員の姿が浮かんできました。早朝練習でしょうか、汗だくとなって走る姿を見かけます。また、数人のグループとなり、加久見方面、汐見町方面に分れゴミの収集をしています。手にはゴミ袋と火ばさみ、月に数回そういった姿を見かけるのですが、朝の爽やかな清々しいその光景に心が和んできます。またある日、体育館に所用があったついでに、グラウンドの方へ行ってみました。まだ練習前でしたが、どこのおんちゃんかもわからない私の姿を見るなり挨拶をしてくれ、たわいない会話を交わす中でも、きちんと敬語を使っただけの受け応えをしてくれました。

日々のひたむきな練習への取り組みと合わせ、日常生活の中のこうした土壌があってこそ、この夏のベスト8であり、野球に自らの青春を傾け、高校生活を満喫する清水高野球部員であろうと思います。

秋季四国地区県予選大会では、構原高、高知高専を破り、2大会連続でのベスト8入り。力を十二分に発揮しています。

夢と希望を追い続け、清水高野球部の更なる伝統を育てたいと願っています。

<言葉遣いは話し上手の基本> 作文・挨拶全集より

④ 平易な言葉を使う

平易な言葉とは、それを使う人にも受ける人にもよく理解できる優しい言葉のことです。それは内容が具体的であって日常に使用度も高く、誰でも知っている言葉です。

優しい言葉を使っている文章や会話より、難しい熟語や外来語を使ったもののほうが程度が高いと思いがちですが、決してそうではありません。たとえ崇高な思想であっても、優しい言葉を使って実にわかりやすく言い表すことも出来るのです。難しいことやわかりにくいことを、日常普通に使われている優しい言葉で言い表すことの方が、難解な専門用語を使って説明するより、かえって難しいものです。相手によくわかるように話したり書いたりするためには、自分でもその内容をよくかみ砕いて理解していなければならないからです。話をするとき、わざわざ難しい言葉を使う必要など全然ないと言うべきです。



<教育研究集会の部会編制についての提案>

本市の教育研修会は、子ども達を中心に据え、教育実践の有り様を模索し、検証し合う場として、先人達が長い歴史の中で右往左往しながら築き上げてきたものであり、今日に至っています。教師自らが問題意識、課題意識を持ち、自主的、主体的に自らの力量、資質向上を図るために教研集会に臨んできました。

その主旨を十分に理解して、次のことを提案致します。各職場での検討をお願い致します。(11月末までに報告をお願いします)

【提案】

来年度より、情報部会、教育相談部会を廃部とし、教科のみに絞った教科部会編制へと移行します。但し、事務部会、養護部会においては従来通り残します。(道徳、特活は再編しません)

【提案理由】

今日、教育を巡る情勢、教師を取り巻く環境は厳しいものがあり、まためまぐるしく変化してきています。目の前の子ども達の発達を巡る状況も全国的な状況に変わらず、困難の度を増してきています。そうした中で、幡多郡内の教育研究集会を共通する教科別部会にし、市町村間交流の中で情報交換や自らの資質向上に役立て、グローバルな中で自らを見つめて頂ければと思います。

また、授業公開を原則とし、教科別教研の中で研究授業等を行う場合は、各市町村に案内をし、研修の場を深めたいと思います。

【今後の予定】

職場で検討して頂き、11月末までに集約し、教研推進委員会の中で12月には結論を出したいと思います。提案の承認を得るならば、廃部する部会の重要性を考え、次年度より廃部の部会に関わっての研修を長期休業中等に構え、参加体制を整えていきます。

この事は、あくまでも提案であり、決定するのは先生方です。一日教研の集約の中にもこの事についての疑義がありました。

提案理由につきましても、教研推進委員会、校長会でしていますが、もっと具体的に知りたい先生、質問がある先生または学校は研究所の方までお問い合わせください。

<貝ノ川小学校の備品をいただきました。ご利用ください>

①英語で話そう(CD、ビデオ付)

- ・おはよう、ママ ・学校に行こう ・いくらですか
- ・ピクニックに行こう ・絵でわかる800語

②ゲームでおぼえるはじめての英語

- ・ABCと123 ・一人のできる単語ゲーム ・会話ゲーム
- ・みんなのできる単語ゲーム ・あそびうた(CD付)